



一年で最も寒さの厳しい2月がやってきました。朝夕は特に冷たい風が吹き、なかなか戸外に出て遊ぶことができませんが、天気の良い日はできるだけ外に出て、体を動かすことを楽しみながら温まれるようにしています。外に出ると「走ろ走ろ！」と誘い合って元気に体を動かす子どもたち。また、霜や氷を見つける子や、砂場で砂をスコップですくおうとした子たちが「ここ固いよ!？」と、この時期ならではの冬の自然現象に気付いているようです。子どもたちの興味関心、発見や疑問を一緒に楽しんだり、考えたりしていきたいと思います。

まだまだ風邪や感染症など油断ができない毎日ですが、寒さに伴い、より体調を崩しやすく本格的に流行る時期となります。引き続き、手洗い・うがい・換気をきちんと行い、健康で冬を乗り越えられるようにしていきたいと思います。



☆お正月あそびたのしいね☆

1月は伝承遊びを楽しみました。かるた、すごろく、福笑いなどお正月ならではの遊びに触れる中で、ルールを守ったり、教え合ったりしながら、友達と関わる姿がよく見られました。

そして、うさぎ組さんが特に頑張ったのはコマ回し!! 初めて紐を巻いて回すものに挑戦し、まずは紐をコマに巻きつける練習から始めました。最初は難しくすぐに諦めて「先生やって」と言ったり、「できない!」と怒ったり悔し涙を流したりする子が多くいました。ですが時間を見つけて「コマやってもいいですか?」と聞きにきて、お兄さんお姉さんに交じりながら、何度も何度も練習することで1人2人と回せるようになりました。初めて回せた時には達成感と喜びに満ち溢れ、笑顔いっぱいに教えてくれましたよ。そして、回せるようになったお友達を見て、「まわせるようになりたい!」と、刺激を受けて、またほかの子ができるようになり…と、どんどん回せる子が増えていきました。今では友達同士で一緒に回してコマまわし大会ごっこをして、コマ回しに虜のうさぎ組さんです。



おには~そと!!



豆まきの時期がやってきました。節分が近づくとつれ“まめまき”や“おにのパンツ”をクラスで歌ったり、『おなかのなかにおにがいる』などの絵本を読んだりしています。豆まきに向けて、鬼のお面や升を作り準備は万端です! 準備ができると早く豆まきをしたい子どもたち。「いつくるの?」「はやくおにこないかな~」と、待ち遠しい様子。去年は鬼を見て泣き出した子もいましたが、1つ大きくなった今年はどうでしょうか?

みんなで自分のおなかの鬼をやっつけて、1年の無病息災をお祈りしたいと思います。